

(様式2)


2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

### 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 静岡県 】

学校名【 焼津市立豊田小学校 】

1 実践テーマ	①・II・III・④・⑤ (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	・全校児童 (掲示物・図書) ・6年生 170名 (講話)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 <b>【複数選択可】</b> ① 教科名 ( 総合的な学習の時間 ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるにあたり、大会への関心を高め、スポーツの価値、国際・異文化理解、共生社会への理解等多面的な教育的価値を学ぶ機会とする。 ・自分たちの地域(市)において、オリンピック・パラリンピック開催のために尽力している人たちの講話を、キャリア教育へつなげる。
5 取組内容	○児童が興味関心をもつように、2階スペースの掲示を継続するとともに、図書館にオリンピック・パラリンピックコーナーをつくり、関連の書籍を置いた。 ○2年生がポッチャを活用した。 



○6年生において、オリンピック・パラリンピックへの興味関心を高めるとともに、自分の生き方を考える授業、講話を行った。  
(キャリア教育)

- ・パラリンピック教材「I'mPOSSIBLE」を活用しての授業を行った。併せて、この動画に取り上げられていた選手の書籍を学年スペースに展示し、手に取れるようにした。
- ・焼津市スポーツ課の方を招き、オリンピック・パラリンピックの歴史、モンゴル国と本市とのつながりなどについて講話を行った。



6 主な成果

- ・6年生では、動画教材を使った授業やオリンピック・パラリンピック講話の実践を行ったことにより、「オリンピック・パラリンピックには古い歴史があること」「自分たちの身近なところでも交流が盛んにされていること」がわかり、オリンピック・パラリンピックへの関心が高まった。また、平等、平和、大会を支える人々の努力など、子供たちが幅広く考えをもつことにつながった。
- ・他学年については、あいさつの言葉や競技など、世界の国々のことやパラリンピックに関心をもつ機会となった。

7実践において工夫した点  
(事業の特色)

- ・今年度は新型コロナウイルスの影響で、オリンピックなどをお招きするような実践はできなかったが、市のスポーツ課から焼津市とつながりの深いモンゴル国についてのお話を聴くことができた。

8主な課題等

- ・既にこの事業を始めてから3年となり、学校だけのついで講師を探し、招聘するのは難しい。
- ・コロナ禍ではあるが、お話を伺えるのであればやはりオンラインではなくて、御本人と直接触れあうことが児童にとっては大きな学びになると考えるが、講師の方が選手であればなおさら、本校へお呼びすることで何かあってはと思う。

9 来年度以降の 実施予定	<ul style="list-style-type: none"><li>•コロナ感染の心配が続く中であるので、来年度もどれくらいのことかできるか難しいと考えている。</li><li>•昨年度、パラ選手である佐藤圭太さんをお呼びした。できれば、大会や選手を支える仕事をしている方（義肢装具士等）に講演をお願いできればと考えている。</li></ul>
------------------	--